# **MUGEN**

## 84112-XLQB-K0S0 INSIGHT REAR WING

# 取付。取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。 以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。 取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意 \_\_\_

- 1. 開梱後は、ただちに梱包内容(構成部品表を参照)の不足や破損のないことを確認して下さい。
- 2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] INSIGHT ZE2-140, ZE3-100

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	CB	NH731P	クリスタルフ゛ラック・ハ゜ール
	AS	NH700M	アラハ゛スターシルハ゛ー・メタリック
	P0	NH737M	ホ゜リッシュト゛メタル・メタリック
	PW	NH624P	フ゜レミアムホワイト・ハ゜ <b>ール</b>
	ZZ	未塗装	サフェーサー仕上げ

※色記号は左サイドBピラー下部のサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

- 3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
- 4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を 負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。 〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00(土日・祝日を除く)】

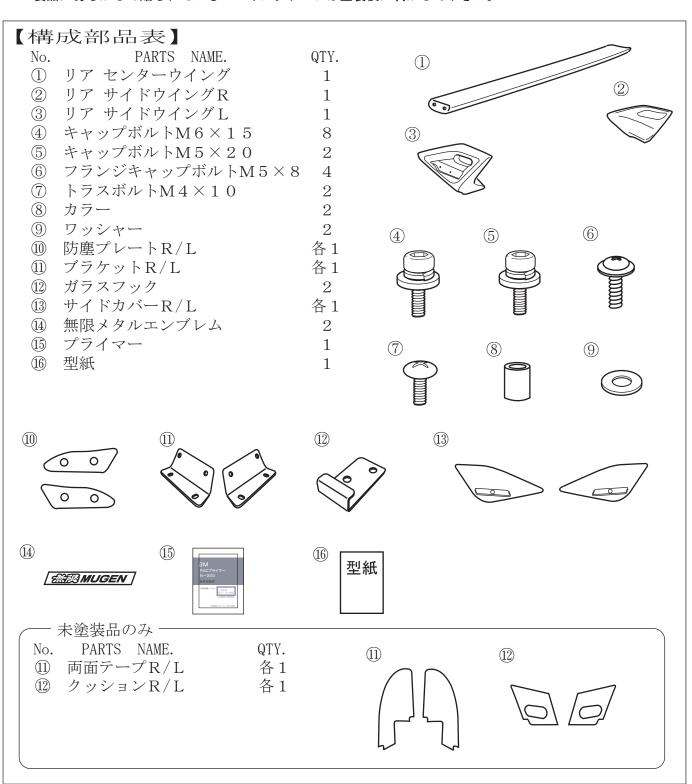
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ一

- 1. リア ウイングが事故や接触等により、破損·変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
- 2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア ウイングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
- 3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
- 4. リア ウイングに手をかけてテールゲートの開閉をしないでください。

#### ◇◆塗装作業の注意事項◇◆

- 1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
- 2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。 推奨品 塗料:2液製アクリルウレタン樹脂塗料(常温乾燥タイプ)
- 4. 製品にあらかじめ貼られているマスキングテープは塗装後に剥がして下さい。

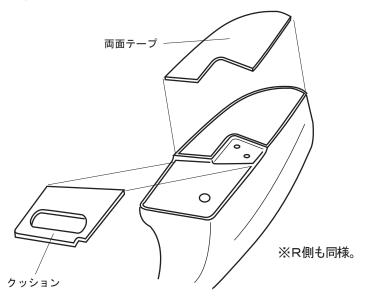


### 【必要工具】

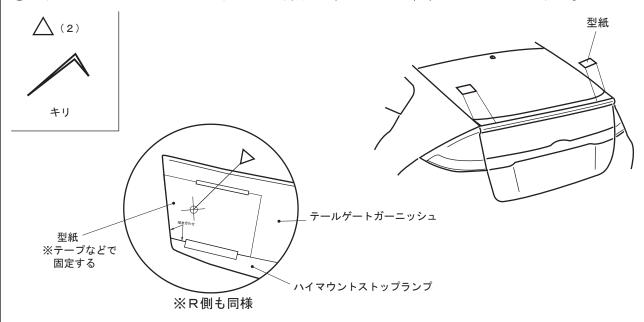
- ・ドリル $\phi$ 3, $\phi$ 6, $\phi$ 10 ・ドライバー(+) ・ラチェットレンチ8 mm
- ・六角レンチ3,5mm ・キリ ・イソプロピルアルコール ・マスキングテープ

#### I. 取付準備

- 《注意》・リア ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
  - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・作業は左右同様に行うこと。
  - ①未塗装品は塗装後、リア サイドウイング脚裏を脱脂して両面テープとクッションを 貼付ける。

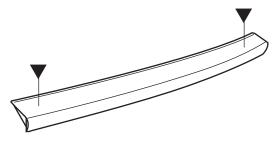


②型紙をテールゲートガーニッシュに貼付け、キリで穴位置をマーキングする。



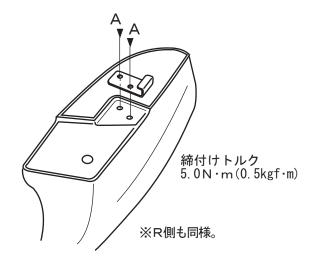
③テールゲートガーニッシュを取り外し(サービスマニュアル参照)、マーキング位置に  $\phi$  3  $\rightarrow \phi$  1 0 の穴を開ける。



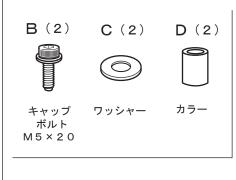


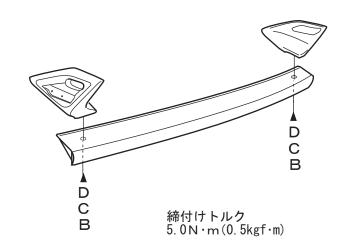
④リア サイドウイングにガラスフックを取付ける。



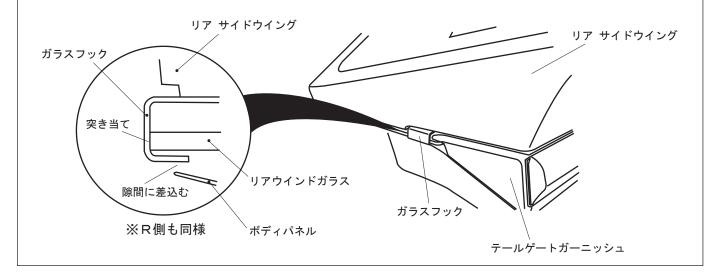


⑤リア サイドウイングをテールゲートガーニッシュに取付ける。

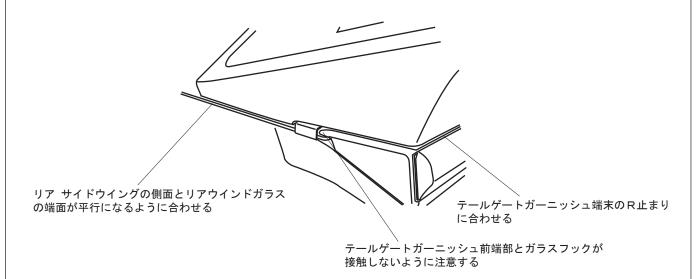




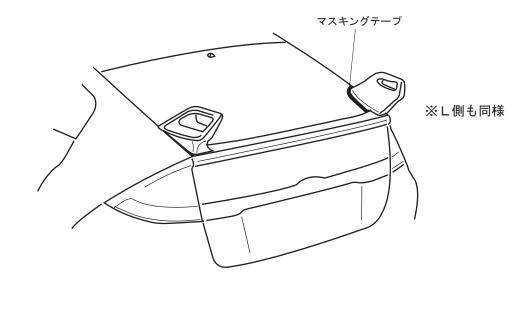
- ⑥テールゲートガーニッシュを車体に取付ける(サービスマニュアル参照)。この時 リア サイドウイングで車体、テールゲートガーニッシュを傷付けないように注意する。
- ⑦リア サイドウイングのガラスフックをリアウインドガラスを挟み込むようにしてガラスとボディパネルの間に差し込む(下図参照)。



⑧リア サイドウイングを下図を参考に位置合わせする。



⑨リア サイドウイング両面テープ用のプライマー塗布範囲の目印としてリアウインドガラス 面にマスキングテープで塗布範囲をマーキングする。この時、両面テープ貼付け位置に ステッカーがある場合は除去すること。(除去したステッカーは再使用出来ません。 必要に応じて購入してください。)

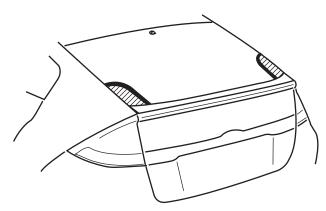


#### Ⅱ. リア ウイングの取付

- 《注意》・リア ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
  - 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・作業は左右同様に行うこと。
  - 車体側両面テープ貼付け面にステッカー類がある場合は除去すること。

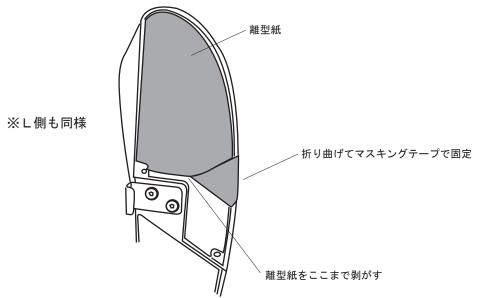


- ・両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下するので、両面テープ 及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼付け作業を行うこと。
- ・取り付け完了後、24時間経過するまで強い力をかけないこと。
- ・取り付け完了後、24時間経過するまで絶対に雨及び洗車等で濡らさないこと。
- ・取り付け完了後、リア ウイングに手をかけてテールゲートを開閉しないこと。
- ・ガラスコートが塗布されている車両は、ガラス用コンパウンド等でガラスコート を剥離し、脱脂作業を必ず行うこと。
- ・両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマー(同梱)を使用すること。プライマーの効果を発揮させる為、塗布後常温で10分間以上放置し、 乾燥させること。
- ①斜線部を、イソプロピルアルコールで脱脂をし、プライマーを塗る。 (プライマー塗布後常温で10分間以上放置し、乾燥させる)。

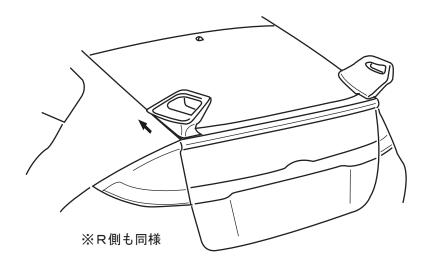


※リア サイドウイングはプライマー塗布の邪魔にならない位置に回転させておく

②リア サイドウイングの両面テープの離型紙を剥がし、外側に折り曲げマスキングテープで固定する。

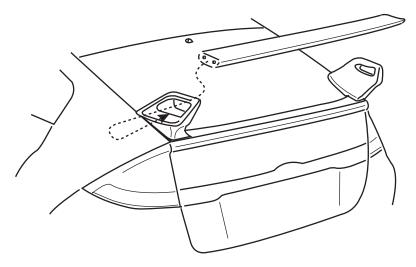


③4ページ目の⑦、5ページ目の⑧の手順でリア サイドウイングの位置合わせを行い、 離型紙を→の方向へ引き抜くように剥がし、テープ全面を確実に圧着する。貼付け後 20分以上放置すること。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、リア ウイングの浮き剥がれの原因となります。

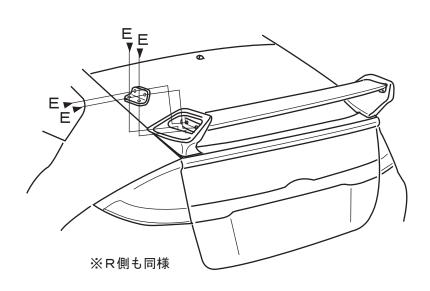
④リア センターウイングをリア サイドウイングに差込む。



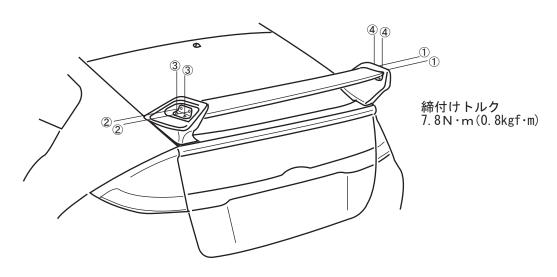
センターウイングをサイドウイングの一方の貫通穴に大きく通した後、反対方向に戻してもう一方の貫通穴に差込む。作業時ウイングに傷をつけないよう注意すること。

⑤リア センターウイングをリア サイドウイングに仮組みする。

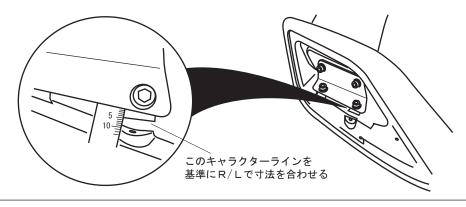




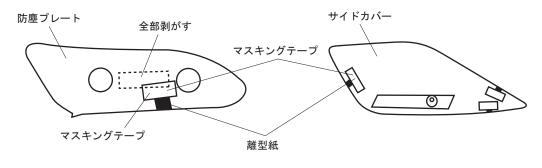
⑥リア センターウイングを下図の要領に従い番号順に本締めする。



- ②締付け時にサイドウイングとセンターウイングが接触していないことを確認する。 (センターウイングとサイドウイングのクリアランスが均一にならない場合がありますが 製造誤差によるものであり製品不良ではありません。無理な調整は両面テープの浮き、 剥れの原因となりますのでおやめ下さい。)
- ③、④締付け時は下図を参考に調整を行う。

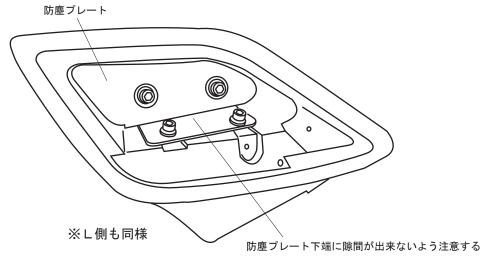


⑦防塵プレートとサイドカバーの離型紙を30mm程度剥がし、マスキングテープで固定する。



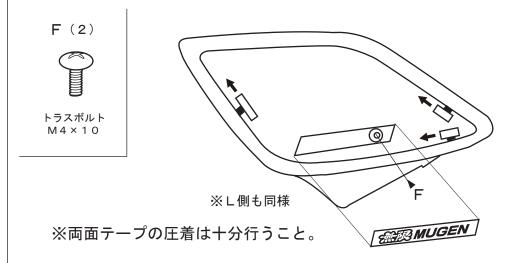
※L側も同様

⑧防塵プレートの貼付け面を脱脂しリヤ サイドウイングに取付ける。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

⑨サイドカバーの貼付け面を脱脂しリヤ サイドウイングに貼付け、Fを使ってサイドカバーを締付ける。取り付け位置を確認し、離型紙を→の方向に引き抜くように剥がし圧着する。 無限メタルエンブレムの貼付け面を脱脂してサイドカバーに貼付ける。



⑩取付け状態が完全か確認する。